

## 記載例

第2号様式（第8条関係）

令和6年 5月〇〇日

(宛先) 新発田市長

申請者

郵便番号	957-〇〇〇〇
住所	新発田市〇〇町〇丁目〇-〇
フリガナ	シバタ タロウ
氏名	新発田 太郎
電話番号	〇〇-〇〇〇〇

## 新発田市住宅リフォーム支援事業補助金交付申請書

私が中古住宅を取得して実施する中古住宅リフォーム工事を実施するに当たって、次のとおり新発田市住宅リフォーム補助金の交付を申請します。

なお、これまでに本事業の補助金の交付を受けたことがないことを申し添えます。

対象住宅の所在地	新発田市 〇〇町〇丁目〇-〇			
住宅の構造・規模等	<input checked="" type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> 鉄骨造 <input type="checkbox"/> 鉄筋コンクリート造 <input type="checkbox"/> その他（ 造） <input checked="" type="checkbox"/> 専用住宅（ 〇〇〇 m <sup>2</sup> ） <input type="checkbox"/> 併用住宅（住宅部分 m <sup>2</sup> ） 階数 〇 階			
補助を受ける工事内容	工事の内容（※次頁備考欄の工事内容に該当する番号に✓または塗りつぶし（複数可）） <input type="checkbox"/> 1 <input type="checkbox"/> 2 <input checked="" type="checkbox"/> 3 <input checked="" type="checkbox"/> 4 <input type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> 6 <input type="checkbox"/> 7 <input type="checkbox"/> 8 <input type="checkbox"/> 9（防水板カタログ添付のこと。）			
工事予定期間	令和6年 〇月 〇日 ~ 令和6年 〇月 〇日			
見積金額	〇 〇 〇, 〇 〇 〇	円（税込）	リフォームに係る全体工事費で、施工者が複数の場合は、その合計金額	
中古住宅取得経緯	<input type="checkbox"/> 新発田市空き家バンク登録物件 【登録番号： - 】 <input checked="" type="checkbox"/> 一般不動産仲介物件 <input type="checkbox"/> 個人・友人等仲介、親族から相続			
売買契約日	契約済の場合 R5年 3月 3日 《補助申請時前2年以内であること》	申請後に 年 月	契約の場合 予定	
対象建物への転居日	転居済の場合 年 月 日	リフォーム R5年 8月 1日	完了後に転居の場合 予定	
市内施工者 (複数の場合は任意様式で全て届け出ること)	名称	〇〇建築	代表者	〇〇 〇〇
	電話番号	0 9 0 1 2 3 4 5 6 7 8	担当者	▲▲ ▲▲
	本社の所在地（法人の場合） 又は住所（個人事業者の場合）	新発田市	〇〇町〇丁目〇-〇	

※（市記入欄） 受付番号		居住誘導区域 (加算要件)	内・外 (どちらかに〇印記入)
-----------------	--	------------------	--------------------

(次頁に続く)

添付資料

市内在住者及び 転入者 共通	<input checked="" type="checkbox"/>	中古住宅リフォーム工事の <b>見積書の写し</b> （リフォームに要する経費（補助対象となる工事費が確認できるもの）、市内施工者の名称が記載されており、社判等の押印があるもの）
	<input checked="" type="checkbox"/>	中古住宅リフォーム工事を行う箇所の <b>工事前の現況写真</b>
	<input checked="" type="checkbox"/>	対象となる住宅の <b>案内図</b>
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 契約済みの場合 対象となる住宅の登記簿謄本の写し若しくは登記事項証明書又は不動産売買契約書の写しで申請者の世帯員の名義のもの。
		<input type="checkbox"/> 所有権移転済の場合 不動産登記（建物）の写し。
		<input type="checkbox"/> 未契約の場合 物件説明書の写し。
	<input checked="" type="checkbox"/>	申請区分チェック表（朱書きで補助金の区分を記入済みのもの）
<input checked="" type="checkbox"/>	申請時における居住地の市区町村民税の納税証明書（前年度の納税状況のもの）	
<input checked="" type="checkbox"/>	その他市長が必要と認める書類（※1）	
転入者の場合	<input type="checkbox"/>	現在の住所地のもので、申請者の世帯員全員の <b>住民票謄本（※2）で続柄の記載のあるもの</b>

※（市記入欄）	
① 県補助：空き家の買取再販事業者への支援事業利用の 中古住宅	該当 ・ 非該当 （どちらかに○印記入）
② 子育て世帯でまたは県外からの移住者（加算要件） （2年以内に県外の市区町村から本市へ住民票を異動した者がわかる書類添付。上記書類で確認できる場合は除く。）	該当 ・ 非該当 （どちらかに○印記入）

※1 空き家であることの証明として、住民票謄本や住民票の除票等を求める場合があります。

※2 納税証明書及び住民票謄本は、申請日前3か月以内に発行されたもの。

備考 補助対象工事について（複数回答可）

1	屋根、外壁、窓等の葺替、張替、取替、塗装その他外装（下地を含む。）工事、屋根の雪下ろし作業時の墜落防止用アンカー固定等に伴う費用
2	床、壁、天井等の張替、取替、塗装その他内装（下地を含む。）工事
3	トイレ、台所、風呂、洗面所等の水廻り及び給排水配管工事（工事に伴う衛生設備機器、システムキッチン又はユニットバス等の設置を含む。ただし、給湯器の設置は除く）
4	公共下水道又は農業集落排水施設等に接続する配管工事（既存浄化槽の撤去等を除く）
5	土台、柱等の構造材の腐食した部分の補修工事
6	シロアリ対策に係る工事（建物内部に限る）
7	電気配線で床下、壁、天井裏等の工事又は漏電防止工事（照明器具本体の設置工事を除く）
8	屋内及び玄関ポーチの手すり及びスロープの設置その他バリアフリー化工事
9	集中豪雨等による浸水被害の軽減を図るために、設置する防水板（原則として金属板）工事